

2025版 どんな瀬戸芸で三豊流おもてなしをする??

2 ナイト・宿泊型

こんな人集まれ!

課題①

・お金が落ちない
・高松に宿をとっている

アイデア①

・ナイトコンテジを大実させたい
・宿情報も集約させたい

・夜の三豊を盛り上げたい方
・宿泊事業者のみなさん

3 ランチ充実型

こんな人集まれ!

課題①

・昼食時、混雑
・選択肢少ない
・事業者が参加しづらい

アイデア①

・案内ボード
・リアルタイム発信
・弁当の予約制

・食べるのが大好きな方
・飲食店のみなさん

1 ツアー型

こんな人集まれ!

・三豊を周遊してほしい!
・船旅が好き
・ツアーに参加するのが好き

課題①

・交通が不便
・見終わると帰ってしまう

アイデア①

・船での移動を大実させたい!
・島内外のツアーコースづくり

4 ゲーム型

こんな人集まれ!

・ものづくりがトク
・お土産を工夫して買ってしまう方
・好奇心旺盛な方

課題①

・滞在時間短い
・交流が少ない
・あと、思い出に残るもの

アイデア①

・流木や漂着物アート作り体験
・島民が習いごと
・アートも三豊に残してみよう

5 子ども教育型

こんな人集まれ!

課題①

・瀬戸芸に子どもの参加が必須
・島の関心が低い

アイデア①

・小中学生無料
・栗島での講座
・期間以外も含めて学校連携

・教育に関心のある方
・子どもの感性を養い、育む方
・お子さんがいらっしゃる方



1~5の情報発信

潜在的な
栗島の魅力、って??

平坦な道で
歩きやすい

客層が良い
のんびり島時間
ポラリス活動熱心!

島の高齢者が
元気
日初

15分で行ける島
海員学校

海に囲まれている
海に関する活動を続けている

2025 瀬戸芸の満足度を上げるためには？

事業者の集い
2024. 9. 10
アイデア出しWS

1 瀬戸芸って？

初めは盛り上がったけど
子どもが行きにくい

アートを見なきゃという
義務感で焦る
お客は マイナス意見

プラス意見

世界的にも注目！ 2019年 117万人
栗島 3万人が訪れるビックイベント

11億7千万になる可能性高い！

コアタイムや移動も
予則してPRしやすい
春会期からチャンス

2 過去の反省点

事業者同士、何をやるか
わからなかった...
市も知らない状態

ランチ難民がいた
アクトが大変
島民との交流が
少ない

事業者が参加する
ハードルが高い

移動が大変...
宿泊してもらえない

スタッフ間の情報共有
できていない

3 栗島・三豊の 魅力は??

のんびり島時間
アート展示が常設

平坦な道
歩きやすい！

海に関する
SDGsな活動を
続けている

ボランティア・高齢者
元気に島のみんな

移住者の活躍は動き

美しい自然
おいしい食

4 2025年、 やってみたい事！

栗島のお勉強会
船のツアー

紫雲出山の案内
ナイトイベント
三豊版 〇〇芸術祭

モイづくり体験
ワークショップイベント

子どもがアートに
触れる体験

事前予約制 /
みよ弁当 発売
オリジナル
おみやげのづくり

5 こがらの 三豊でできる事！

3年前 2022年より
今の三豊の方がさらに
ポテンシャル高い！

観光の注目度も
新しいプロジェクトも

異業種間の交流も

関係人口も できることは
移住者も 増える

2025 瀬戸芸
↓
未来の観光へ
できることから
一緒に
始めて
みよう！
主役
- All for one -

2025 瀬戸芸 に向けた動き

これからのタイムライン

目標: 小さな企画から始めて
PDCAサイクルを回してる!

瀬戸芸の先の
観光へつなげよう



三豊市



プロジェクト
チーム編成

課を超えたメンバーで

庁内有志グループ結成



グループ毎の
プロジェクト
まとめ

各グループの
動きを把握共有

情報収集を
もとに
PR活動
スタート!

アーティストが
島にやってくる

アーティスト
主導
参加型
ワークショップ

受入体制確認

瀬戸芸
2025
スタート!

ガイド
受入対応

みんな

次の瀬戸芸

観光

2024年 10月 11月 12月 2025年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月~

事業者の皆さん



① 職員
各1名参加
声かけ
チーム決定
※かけもち可能
↓
プラン検討

グループ毎
プラン
発表会①
&
交流会

具体的な
プランの
すり合わせ
事業者同士の
勉強会

グループ毎
プラン
発表会②
&
交流会

アーティストとの
交流イベント

各グループの
プランの
プライベート
実施

最終調整

期間内
イベント本番

おつかれ様会

一緒に

考えよう!

しましょう。

* これから実際の進行はプロジェクトシート(表管理)で行う予定です。